

都内初!全区立中学校で海外修学旅行を実施します

令和5年9月1日 区長定例記者発表



国際人育成に向けたこれまでの区の主な取組

●小中学生海外派遣

平成19年度から、区立小中学校の児童と生徒80名を対象に、夏休み期間中に、オーストラリアでホームステイや現地校への体験入学を通じて国際理解を深める海外派遣を実施

●「国際科」・「英語科国際」授業の実施

区立小学校では平成19年度から週2時間の「国際科」、区立中学校では 平成18年度から週1時間の「英語科国際」の授業を設け、英語でのコミュ ニケーション能力を育成

都内初!

これまでの取組の集大成として、令和6年度から

全ての区立中学校で海外修学旅行を実施



海外で実施 する意義

- ▼ 海外の方と現地で対話する経験を味わい、言語の重要性に対して認識を深める
- マ 異文化を直接体験し、国際理解を深めることで国際人を育成する

令和6年度 区立中学校 海外修学旅行

- ■対象 区立中学校3年生の全生徒(特別支援学級を含む) 約760名
- ■実施時期 令和6年6月~9月頃 3泊5日
- ■行先 シンガポール

行先選定の理由

- 英語を活用した体験ができる
- ▶ 時差が小さく、航空機での移動時間も比較的少ない
- ▶ 日系企業が多く、治安が安定しており、事故発生時の緊急 対応の体制も整備されている

国際理解教育の一層の充実を図り、区立中学校の更なる魅力向上にもつなげていきます